

【別表】26.4.1採用任期付研究員ポスト一覧

課題番号	研究所	研究領域	勤務地	課題名	業務内容	大課題責任者	中課題責任者	指導責任者
N01	中央農業総合研究センター	農業経営研究領域	茨城県つくば市	食料消費動向と農産物輸入予測に基づく国内産農産物の需要関数の推定、及び技術開発による供給予測を反映した需給均衡モデルの開発	(1) 少子高齢化社会における消費動向分析と主要農産物の国内需要予測 (2) 将来想定される関税率変動による農産物輸入量の予測と国内産農産物の需要関数の構築 (3) 上記の需要関数と開発中の新技術に基づく国内産農産物の供給予測を反映した需給均衡モデルの開発 キーワード: 農産物、消費動向、輸入予測、技術開発、需給均衡モデル	仁平恒夫	千田雅之	千田雅之
N02	中央農業総合研究センター	病害虫研究領域	茨城県つくば市	理論疫学に基づいた新興・再興感染性植物病害のリスク評価法および植物感染性病害における総合的管理戦略の提示	(1) 国内への侵害が警戒される新興・再興病害について、その伝染過程のシステム分析と宿主・病原・媒介者等の増殖速度に関与する因子の数理モデル化により、それら病害のリスク評価手法を提示する。 (2) 虫媒伝染性インフルエンザを例とする、複雑な流行過程を持つ病害について、システム分析と理論疫学により、その流行過程と管理の要点の解明、および、薬剤、抵抗性品種、生物的防除など導入される管理技術の効果の定量的評価法を明らかにすることで、病害の総合的管理戦略を提示する。 キーワード: 植物病理学、システム分析、リスク評価、数理疫学、総合的病害管理	本多健一郎	大藤泰雄	大藤泰雄
N03	中央農業総合研究センター	病害虫研究領域	茨城県つくば市	難防除害虫の薬剤抵抗性管理手法の開発	(1) 難防除害虫の薬剤抵抗性発達要因の解析とリスク評価 (2) 遺伝的構造の解析に基づく薬剤抵抗性管理技術の開発 (3) 分子生物学的なアプローチによる難防除微小害虫の特性解明と天敵利用技術の開発 キーワード: 殺虫剤抵抗性管理、集団遺伝学、分子マーカー、難防除微小害虫、天敵利用	本多健一郎	後藤千枝	後藤千枝
N04	作物研究所	稲研究領域	茨城県つくば市	ゲノム情報を活用した水稻の多収性の複合的生理・遺伝的要因の解明と多収性素材の開発	(1) 水稻の多収性に関与する新しい生理・遺伝的要因の解明 (2) 水稻の多収性に関与する要因の複合的な作用の解明 (3) シンクサイズ、ソース能等の多収要因を集積させた多収性素材の開発 キーワード: ゲノム情報、生理要因	門脇光一	近藤始彦	近藤始彦

課題番号	研究所	研究領域	勤務地	課題名	業務内容	大課題責任者	中課題責任者	指導責任者
N05	果樹研究所	栽培・流通利用研究領域	茨城県つくば市	果実加工品の高付加価値化技術の開発	(1)リンゴ等における機能性成分や色素等を活用した果汁等果実加工品の付加価値向上技術の開発 (2)リンゴ等における機能性成分含量や香り等の加工適性に優れた果実の長期安定供給技術の開発 キーワード:食品化学、天然物化学、機能性評価、収穫後生理	大谷敏郎	生駒吉識	庄司俊彦
N06	果樹研究所	カンキツ研究領域	静岡県静岡市	カンキツのDNAマーカー利用技術実用化のための基盤開発	(1)カンキツの重要果実形質等の選抜に有効なDNAマーカーの開発 (2)カンキツの果実形質、病害抵抗性等と連鎖するDNAマーカーの有効性の評価 キーワード:果樹、ゲノム、育種	長谷川美典	山本俊哉	清水徳朗
N07	野菜茶業研究所	野菜育種・ゲノム研究領域	三重県津市	ナス科果菜類の全ゲノム情報利用技術の開発とその育種利用	(1)第2世代DNAシーケンサ技術の育種現場導入のための低コスト・高速DNAマーカー解析技術の開発 (2)複数の遺伝子が関与する複雑形質の改良のための表現型およびゲノム情報利用手法の開発とその実証研究 キーワード:育種法、量的形質、トマト、果実形質	小島昭夫	福岡浩之	福岡浩之
N08	野菜茶業研究所	野菜生産技術研究領域	茨城県つくば市	施設野菜生産の高度化のための環境制御および情報利用手法の構築	(1)施設野菜生産(トマト、キュウリ、パプリカ等)の高度環境制御・生育制御システムの開発 (2)施設野菜生産における生体情報モニタリング、作業情報利用システムの開発 キーワード:省エネルギー、生体情報、植物工場、コストシミュレーション	小島昭夫	中野明正	中野明正
N09	野菜茶業研究所	茶業研究領域	静岡県島田市	茶葉中の代謝調節因子探索およびその評価系の開発と作用機作の解明	(1)遺伝子、培養細胞、動物等を用いた代謝調節評価系の開発 (2)茶葉中の代謝調節因子の探索および作用機作の解明 キーワード:分子生物学、細胞生物学、遺伝子工学、茶品種、機能性評価	大谷敏郎	鈴木チセ	物部真奈美
N10	畜産草地研究所	畜産物研究領域	茨城県つくば市	農研機構が保有する機能性乳酸菌の皮膚状態改善メカニズムの解明	(1)機能性乳酸菌の皮膚状態改善効果評価のためのマウスモデル系の構築 (2)マウスモデル系を用いた乳酸菌の有用遺伝子と宿主の乳酸菌認識機構の解明 キーワード:遺伝子変異マウス、遺伝子ノックアウトマウス、網羅的解析、培養細胞技術	大谷敏郎	鈴木チセ	鈴木チセ

課題番号	研究所	研究領域	活動地	課題名	業務内容	大課題責任者	中課題責任者	指導責任者
N11	動物衛生研究所	インフルエンザ・プリオン病研究センター	茨城県つくば市	感染防御を可能とする鳥インフルエンザワクチン開発	(1)家禽の点眼鳥インフルエンザワクチンの実用化 (2)家禽に粘膜免疫を誘導するウイルスベクターワクチンの開発 キーワード:高病原性鳥インフルエンザ、感染防御、粘膜ワクチン	津田知幸	西藤岳彦	西藤岳彦
N12	農村工学研究所	施設工学研究領域	茨城県つくば市	生産基盤強化のための広域農業水利施設群の次世代ストックマネジメント技術の開発	(1)広域の農業水利施設群の効率的な機能更新を考慮した施設改修技術の開発 (2)農業水利施設の老朽化対策としての施設群の機能診断技術の開発 キーワード:施設の更新技術、老朽化診断、施設再編技術	小泉健	中嶋勇	中嶋勇
N13	食品総合研究所	食品機能研究領域	茨城県つくば市	食品機能性成分経口摂取による腸内細菌叢の変動解析	(1)動物、ヒト試験等によるポリフェノール等機能性成分の経口摂取時でのオミクス解析手法を用いた腸内細菌叢の変動解析 (2)ヒト試験等による栄養・機能性成分の摂取状況が異なる集団での腸内細菌叢の変動解析 キーワード:食品機能、ポリフェノール、生体恒常性維持、オミクス解析	大谷敏郎	鈴木チセ	山本(前田)万里
N14	食品総合研究所	食品分析研究領域	茨城県つくば市	ケモメトリクス(計量化学)による農産物の次世代評価技術の開発	(1)化学成分データと分光スペクトルを関連づける情報解析手法の開発 (2)分光スペクトルによる農産物の官能評価予測手法の開発 キーワード:ケモメトリクス(計量化学)、インフォマティクス、スペクトル解析	大谷敏郎	逸見光	内藤成弘
N15	食品総合研究所	食品工学研究領域	茨城県つくば市	農産物・食品の高付加価値化のための次世代型高品位冷凍・乾燥技術の開発	(1)農産物・食品の品質を高く維持するための次世代型乾燥技術の開発 (2)農産物・食品の品質を高く維持するための次世代型冷凍技術の開発 キーワード:長期保存技術、高付加価値化、輸出促進	大谷敏郎	鍋谷浩志	鍋谷浩志
N16	北海道農業研究センター	畑作研究領域	北海道芽室町	ゲノム情報を利用した高タンパク質含量多収小麦の育種技術の開発	(1)ゲノム情報の解析による「ゆめちから」の高タンパク質含量に寄与する遺伝子座の解明 (2)「遺伝子型×環境」の交互作用の解明による高タンパク多収小麦の選抜技術の開発 キーワード:QTL解析、窒素代謝	門脇光一	藤田雅也	田引正
N17	東北農業研究センター	生産基盤研究領域	岩手県盛岡市	圃場・作物生育情報に基づいた稲・麦・大豆2年3作水田輪作体系における安定多収栽培技術の開発	(1)プラウ耕グレーンドリル播種方式による麦後晩播大豆の安定多収技術の開発 (2)圃場・作物生育情報に基づいた適切な栽培管理方法の提示 キーワード:狭畦密植栽培、大区画圃場、生育診断、精密農業	寺島一男	片山勝之	大谷隆二

課題番号	研究所	研究領域	勤務地	課題名	業務内容	大課題責任者	中課題責任者	指導責任者
N18	近畿中国四国農業研究センター	畜産草地・鳥獣害研究領域	島根県大田市	シカの行動特性にもとづく被害防止・営農管理技術の開発	(1)シカにおける学習能力の解明 (2)シカの行動特性に基づいた侵入防止新技術および環境管理技術の開発 キーワード:動物行動学、オペラント条件付け、飼育管理、栽培管理	小泉健	百瀬浩	江口祐輔
N19	九州沖縄農業研究センター	作物開発・利用研究領域	鹿児島県西之表市	高バイオマス量サトウキビ品種の多収機構解明と高度生産技術の開発	(1)高バイオマス量サトウキビ品種の多回株出し栽培における低収要因の解明と対策の立案 (2)高バイオマス量サトウキビの多回株出し栽培における持続的多収栽培技術の開発 キーワード:栽培生理、作物栄養	門脇光一	樽本祐助	樽本祐助
N20	九州沖縄農業研究センター	水田作・園芸研究領域	福岡県筑後市	水稻の高温耐性メカニズムの解明と温暖化適応技術の開発	(1)水稻の高温登熟耐性と高温不稔耐性のメカニズムの解明 (2)高温不稔耐性の評価法の開発 (3)高温耐性のメカニズムと評価法に基づいた農業現場に貢献する温暖化適応技術の開発 キーワード:メタボローム解析、DNAマーカー、品種、栽培管理技術	渡邊朋也	森田敏	森田敏
N21	中央農業総合研究センター	情報利用研究領域	茨城県つくば市	営農現場への新技術導入に向けた試験設計・解析・評価手法に関する研究	(1)営農現場への新技術導入試験に向けた圃場試験における実験計画の策定指導、リスク分析と評価 (2)技術要素間の関連性や相互作用を考慮した新技術導入の最適化手法 キーワード:地域営農システム、応用統計学、メタアナリシス、数理モデル	渡邊朋也	林 武司	林 武司